



いばらき県議会だより

茨城県議会

検索

<https://www.pref.ibaraki.jp/gikai/>



※ホームページでは本会議および予算特別委員会を生中継および録画中継しています

「いばキラTV」<https://www.ibakira.tv/> 本会議および予算特別委員会を生中継しています
音声版「声の県議会だより」および「点字版県議会だより」も作成しています

発行:茨城県議会 編集:県議会情報委員会

〒310-8555 水戸市笠原町978番6
Tel.029-301-5646 [年4回発行]

No.218

迎春 2022年

感染再拡大を防ぐため、基本的対策を

- ☑マスクを正しく着け、手洗い、消毒、うがいを行いましょう。
- ☑換気をこまめにし、3密を避け、社会的距離を確保しましょう。
- ☑食事時の会話は感染が生じやすいため、特に注意しましょう。



茨城県議会議事堂



光り輝く夢と希望にあふれた 茨城の実現に向けて邁進

茨城県議会議長 伊沢 勝徳

新年明けましておめでとうございます。昨年12月の第4回定例会において、第114代議長に就任いたしました。その職責の重大さに身の引き締まる思いであります。社会のあらゆる側面に多様な困難をもたらすコロナ禍において、私たちは、互いに協力し合い、叡智を結集し、この困難を乗り越えていかなければなりません。

また、急激な人口減少、カーボンニュートラルやデジタル化など、時代の変化を迎え、我々県議会は、時代の変化に対応しながら、県民の声を的確に県政に反映させ、「郷土「茨城」の発展に邁進しなければなりません。今後、県政においては、子どもたちの健やかな成長を促す環境整備の推進をはじめ、長寿福祉の充実、活力向上に資する産業・観光の振興、農業の発展、災害対策、環境対策、教育の充実など、様々な分野において、私の政治信条「子どもたちの将来のためのまちづくり」につながる、県民誰もが、住んで良かったと思える茨城の持続可能な発展に向けて、力強く取り組んでいく必要があります。

私は議長として、県議会において、時代の変化に柔軟に対応し、夢と希望にあふれた茨城の実現に向け、自由闊達な議論を展開されるよう誠心誠意努めていく決意であります。県民の皆さまにおかれましては、一層のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



県民参画の推進に向けた 議会改革の実現を

茨城県議会議副議長 舘 静馬

謹んで新春のお慶びを申し上げます。先の第4回定例会におきまして、第115代副議長に就任いたしました。職責の重大さを痛感するところでございます。

コロナ対策については、第6波への備えを万全にしつつ、観光産業や飲食業をはじめとした県内産業への需要喚起を図る経済対策に軸足を置き、冷え込んだ地域経済を力強く回復させることが喫緊の課題であり、新たに北関東3県が連携して魅力発信に取り組むなど、広域的な連携強化が不可欠であります。

また、カーボンニュートラルが叫ばれる中、本県においては、脱炭素化を図る新産業の創出・集積を目指すとともに、民間企業と連携

して電気自動車用充電設備の整備促進を図るなど、温室効果ガス排出量削減に向けた取り組みを強化する必要があります。

議会改革については、知事等との県議会の情報の共有化や議案審議の充実などをはじめ、特に、県議会への県民参画の推進に向けて、県議会自らが、県民に歩み寄っていく取り組みを展開していくことが重要であります。

県議会においては、さらなる県勢発展と議会改革の前進に向けて、活発な議論がなされるよう、伊沢議長を補佐し、円滑な議会運営に努めてまいります。

県民の皆様には、なお一層のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

正副議長就任あいさつ

第4回定例会の概要

令和3年第4回定例会は、11月24日から12月9日まで16日間の会期が開かれました。

議案は、議員などから、茨城県議会基本条例の一部を改正する条例、茨城県ケアラ・ヤングケアラを支援し、共に生きやすい社会を実現するための条例などが提出されました。

また、知事から、茨城県森林湖沼環境条例の一部を改正する条例などが提出され、同条例については、総務企画委員会、防災環境産業委員会および営業戦略農林水産委員会による連合審査会の審査を経て、賛成多数で可決されました。

一般質問は、ヤングケアラへの支援、離婚後の子育て、ひとり親世帯への支援、水素エネルギー拠点の地域間競争、小児がん患者・子育て世代のがん患者とその家族などへの支援、少子化対策などの項目について行われました。(2~3面)

各常任委員会では、付託議案の審査、休日議会開催の成果と課題、アクアワールド茨城県大洗水族館の今後の展開、県立中央病院の魅力向上策、北関東3県の連携強化による観光振興、県による工業団地開発の基準の指標化などを議論しました。(4面)

変革期をリードする新時代の茨城づくり調査特別委員会では、新時代の茨城づくりに向けた諸方策の在り方について調査報告(最終提言)を行いました。(8面)

決算特別委員会では、令和2年度茨城県一般会計及び同特別会計歳入歳出決算の認定などについて審議が行われました。(8面)

今回の定例会では、予算、条例、人事、決算、報告、意見書、請願などの32件の議案などが可決、同意、認定、承認、採択されました。